

■ 普通科

受験シーズンが到来し、生徒のみならず担任や進路指導部の教員も、大忙しの毎日です。卒業後の進路が確定するのはまだまだ先ですが、普通科 3 年生が受験に向けて準備中の主な大学などを報告します（合格実績ではありません）。



■ 大学等

国公立：三重大 高知大（一次試験合格） 三重県立看護大 静岡文化芸術大 公立鳥取環境大 航空保安大学校（一次試験合格） など

私立：皇学館大 鈴鹿医療科学大 四日市看護医療大 愛知大学名城大 愛知学院大 中部大 名古屋外国語大 日本福祉大 至学館大 大阪芸術大 大阪商業大 京都建築大学校 など

■ 短期大学・専門学校

公立：三重短大 三重中央看護大学 三重県立公衆衛生学院 など

私立：高田短大 松阪看護専門学校 旭美容専門学校 京都池坊短大 ESP エンタテインメント IG Beauty Academy HAL 名古屋 など

■ 就職

三重県警察（一次試験合格） 国税庁（一次試験合格） 自衛隊 など

普通科の 1・2 年生は、総合的な探究の時間を利用し、課題研究を進めています。夏休み中に行われた高校生活入門講座では中学 3 年生に向けて、普通科を代表して中村真日呂さん（殿町）と三宅ひよりさん（松阪中部）が「夢を実現するにはどうすればよいか」をテーマに講演してくれました。

■ 生産経済科

生産経済科では普段の授業や実習を通して各種大会にチャレンジしています。

10月26日（水）27日（木）日本学校農業クラブ全国大会の意見発表会に3年生の田牧絢太さん（勢和）が出演します。農業鑑定競技には2年生の今西菜樹さん（勢和）が出演します。

10月29日（土）松阪肉牛共進会予選に「かね1」「きんかん9」の2頭の松阪牛を出品します。3年生の伊藤佑真さん（多気中学校出身）、田牧絢太さん（勢和）、玉腰昂太郎さん（度会）、土原滉大さん（亀山）、松田琉世さん（西）、山口棕太郎さん（久保）の6名が出演します。予選を勝ち抜くと11月27日（日）松阪農業公園ベルファームで行われる松阪肉牛共進会本選に出演します。11月27日（日）に開催予定のうまいもん甲子園全国大会には2年生の石倉みくさん（紀北）と東まりあさん（大紀）が出演します。それぞれの予選を突破して全国大会や本選に挑みます。



■ 環境創造科

環境創造科では主に「土木」のことについて授業や実習を通して学んでいます。また、資格の取得や、公務員試験の対策にも力を入れています。そんな環境創造科が今現在どんなことに取り組んでいるのかを紹介します！



1 年生：クラスの数名が11月に行われる「危険物取扱者試験」を自主的に受験する予定で、12月からは5月に行われる「測量士補」の取得に向けてクラス全員で取り組みます。また実習では写真のように学校の農場で縦横断測量という測量の実習を行っています。

2 年生：10月27日に行われる「土木施工管理技術検定」という資格試験に向け、日々勉強に取り組み、友達同士でも教え合いながら、「みんなで受かるぞ!」という気持ちで頑張っています。

3 年生：クラスの大半の生徒が公務員試験対策に取り組んでいる最中です。9月には公務員試験の1次試験（筆記試験）を受験してきました。現在は2次試験（主に面接試験）に向け日々面接練習に取り組んでいます。

■ 食物調理科

《文化祭開催!》

相可高校文化祭が、10月5日・6日の2日間行われました。食物調理科では、毎年文化祭に3年生の作品展示をしています。今年にはクラステーマを「十人十色～27期生最後の一番だし～」と

決め、調理師コース、製菓コース、それぞれが自分の思いを作品に仕上げました。献立や器選び、レイアウトなど一から自分で考えます。大変ではありますが、この学科に学んだからこそできる経験です。達成感と充実感、そして3年間の成長が感じられる瞬間です！



子どもが相可高校に入学して

現役生と卒業生の
保護者のみなさまからの声

普通科

進学先も決定し楽しく充実した高校生活

中3当時、相可高受験には内申点が足りず、学校・塾ともに進路変更を勧められていました。私立専願と悩みに悩んだ末、相可高校に入りたい息子の気持ちが強く受験を決意。親心としては不安しかなかったのですが…負担をかけすぎずサポートに徹しました。そして、前期はダメ元で受験、後期にかけ必死に勉強し見事合格。過去一番頑張った結果。とても良い経験になりました。3年間クラブもやりきり、先生に相談しながら自分の進みたい道も見つけ、進学先も決定し楽しく充実した高校生活が送れています。(3年生保護者)

思いやりのある子たちが多い

相可高校の生徒は男女問わず仲が良く、思いやりのある子たちが多い印象でした。また、行事でのクラスの結束力もあり、見ているこちらもとても楽しかったです。そして、進路に対しても先生方が真摯に向き合ってくれたおかげで進路に対する心配も無くなりました。(昨年度卒業生保護者)

相可高校だからこそ参加できた活動

保育実習や託児所へのインターンシップなど、相可高校だからこそ参加できた活動もあり、貴重な経験をさせていただきました。また、先生方の手厚い支援により、無事志望校に合格出来ました。そして何より、学業だけでなく部活動も熱心に取り組む姿を見る事が出来て良かったと思います。(昨年度卒業生保護者)

生産経済科

地域を活性化についての考えが芽生えた

娘が生産経済科に入らせてもらい良かったことは、普通科高校では味わえない体験ができたことです。太陽の光を浴びて土に触れ、生と食について根本を学べたことが本当に良かったと感じています。また、地域企業とのコラボで化粧品の開発をしたり、SBPに参加し全国の高校生と繋がりを持ち、地域を活性化するためにはどうしたらいいのかという考えが芽生えたことが今までにない娘の進歩だと思います。(昨年度卒業生保護者)

自分がどう動くべきか実習を通して学べた

生産経済科の実習を通して、普段自分が食べている農産物がどれだけ手間暇かけて作られているかを身をもって体験できました。周りの状況を見て自分がどう動くべきかを実習を通して学びました。また、実際に就職して社会人として「働く」事の厳しさを知り、責任感をもって努力することが出来ています。フォークリフト等の資格取得も実際に役に立っているようです。本当に良い学科を選考し良い経験をさせてもらったと思います。(昨年度卒業生保護者)

環境創造科

コロナ禍の不安を乗り越えて

息子が環境創造科に通う間にコロナが始まり、国家試験の延期があり不安もありましたが、測量士試験に向けて熱心に指導をして頂き無事に合格することができました。進学に向けて面接練習を何度もして頂き第一志望に進学でき、充実した3年間を過ごすことができました。(昨年度卒業生保護者)

先生方の熱心な指導のおかげで公務員に

最初は女子が少なく心配でしたがクラス皆仲が良く卒業したくない程充実した3年間を過ごせました。楽しそうに通う姉を見て息子も環境創造科を目指し今専門科目に悩みながらも先生のサポート、友達と協力し楽しく通っています。娘は先生方の熱心な指導のおかげで公務員になる事ができました。(昨年度卒業生保護者)

兄の姿を見て下の娘は迷うことなく相可高校に

環境創造科卒業生保護者です。3年間先生方のご指導を受け、クラスのみならず切磋琢磨して、共通の目標の測量士や公務員試験に向けてたくさん努力していたことが今の息子を強くしてくれたと思います。自宅からは交通の便が悪くほとんど車で送迎することになりましたが、車の中で子供と話す時間はこれから先持つことの出来ない時間だと思うのでとても良かったと思っています。兄の姿を近くで見ていた下の娘は迷うことなく相可高校に入学を決めました。二人とも相可高校に入学させてもらって本当に良かったです。(卒業生保護者)

食物調理科

頑張っている娘を応援したい

娘は小学生の頃から料理で人を笑顔にするという夢を持ち、相可高校に入学しました。コロナ禍で活動が制限される中、まごの店や料理店での研修、部活動など貴重な経験を通じ成長している様に感じます。そんな頑張っている娘を応援したいと思います。(3年生調理師コース保護者)

遅しさが際立つ成長を感じる

遅しさが際立つ成長を感じます。実習では満足できず自宅でもことあるごとに取り組む姿は、清々しく思います。食物調理科では、自分の頭で考え判断する貴重な経験ができる。艶やかな発想力と表現力は目に映える。食の知識は生きるための支えになる。(3年生製菓コース保護者)